

宇治田原町教育委員会定例会議事概要

令和7年第12回

日 時 令和7年12月23日(火) 14時開会

場 所 宇治田原町役場 2階 会議室202

出席者

(教育長) 南 亮司

(教育委員)

教育長職務代理者 大嶋 良孝

委員 杉野 三千代

委員 川崎 文男

委員 播磨 幸博

(出席職員職氏名)

教育次長兼学校教育課長 矢野 里志

社会教育課長 田村 徹

学校教育課課長補佐 酒井 隆司

(書記職員職氏名)

学校教育課教育総務係長 星野 聖美

(傍聴者)

2名

1 開会 教育長が第12回宇治田原町教育委員会定例会の開会を宣言する。

2 教育長あいさつ

3 議事録承認

令和7年第11回宇治田原町教育委員会定例会議事録の承認

4 議事

(1) 報告事項

ア 学校教育課所管事項について

・給食費の改定について

(説明) 物価高騰のため、給食費を幼稚園・小学校・中学校各40円値上げする方向で検討している。1月～2月の調理場運営委員会の意見を受けて、最終決定したい。

(質疑)

<委員> 無償化または一部補助を行っていないのは宇治田原町だけということだが、なぜか。

<事務局> 町としてのスタンスの話なのでこの場でお答えすることはできないが、あくまで恒久的な無償化・一部補助を行っていないということ。今年度については1学期・3学期を実質無償化としている。過去にも同じ形での補助はしている。無償化するしないに関わらず、1食あたりの単価は上げておかないと給食が提供できない。

<委員> 来年から国の施策で小学校の給食費を無償化にする方向で進んでおり、月額5,200円ときいている。それで値上げ後の給食費が賄えるのか。また中学生はどうなるのか。

<事務局> 月額5,200円を20日で割ると一食260円となるので不足している。差額を町で負担するのか、保護者に求めるのかは、今後予算協議の中で決定していく。

・令和7年度全国学力・学習状況調査について

(説明) 令和7年4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果及び学校ごとの強みと弱み、学力定着に向けた取組について取りまとめた。各家庭にどのように返して支

援を求めていくか、また学校として授業でいかに子どもたちの意識を上げていくかという2点が重要。教育委員会としても支援をしていく。

(質疑)

〈委員〉 児童生徒数が減っている中、教科指導だけではなく、生徒指導面でも個に応じた指導が必要と考える。それからやはり家庭との連携。書く力・話す力・人に伝える力をつけていくため、ICTも活用し、今後も授業改善をしていただきたい。

〈事務局〉 読み込まないといけない問題、友達と相談するような場面などに必要な力が今求められているものだと思う。その点についても先生方に意識してもらえるよう、課題が見られた問題を抜き出して例示した。

・教育大綱の評価について

(説明) 第2期の教育大綱が、令和4年度から7年度までの計画期間で、今年度期間満了を迎える。令和8年度からの第3期の教育大綱策定にむけ、第2期の評価を行った。第2期の大綱については基本方針の下に基本目標として細かく項目を設けていたが、今回は第1期のようなシンプルな形で定め、細かい目標や施策については教育の重点の方で定めることとする。

(質疑)

〈委員〉 新大綱の期間はどうか。

〈事務局〉 期間は4年間、令和8年度から11年度で予定しているが、町の総合計画の中間見直しは5年に1回であるので、5年ということも検討していきたい。

〈委員〉 第2期で大綱が細かくなったのは、指導の重点とリンクさせるうえで具体化をしたということかと思う。シンプルな形に戻すのは大いに賛成だが、指導の重点とのリンクを念頭において文言の整理をする必要がある。また町の総合計画との齟齬が無いよう、意識しておかないといけない。

(1) 付議案件

【日程第1を、教育長の発議、全員同意により非公開とする】

日程第1 いじめ問題に係る対応について

(説明) いじめ問題の発生にかかる現在の状況を説明、苦情処理委員会及び第三者委員会の設置及び調査実施を提案。

(承認) 全員同意により承認。

【会議を非公開とすることを終了する】

5 その他

・なし

6 閉会 教育長が第12回教育委員会定例会の閉会を宣言する。